

蒲郡市公共施設 マネジメントニュース

蒲郡市総務部資産マネジメント課
電話：0533-66-1214 FAX：0533-66-1183
MAIL：k-mane@city.gamagori.lg.jp

Topic

- ▶ 蒲郡北地区個別計画を改訂しました
- ▶ 塩津・西浦学校複合施設の工事が進んでいます
- ▶ 大塚保育園建替事業
- ▶ がまごおり「みらいキャンパス」プロジェクトを進めています！

蒲郡北地区個別計画 を改訂しました

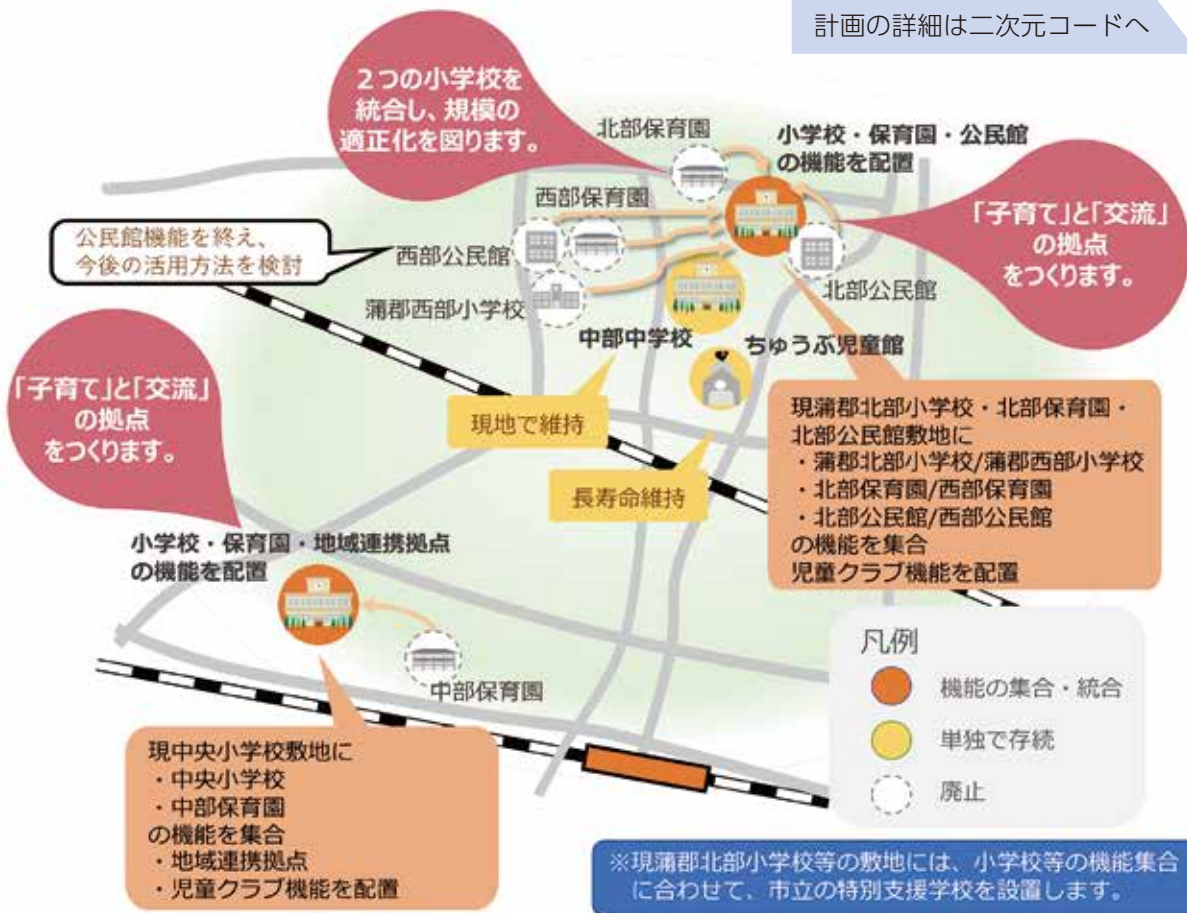


より早期の整備を目指して整備場所を決定

蒲郡市では、学校・保育園などの地区の住民が主な利用者となる「地区利用型施設」について、中学校単位で施設再編計画（地区個別計画）を策定しています。このうち、蒲郡北地区（中部中学校区）については、計画の一部を変更することとなりました。

北部地区・西部地区の小学校などの機能が集合する施設については、令和7年度から中身の検討に着手し、今後おおむね10年以内での整備を目指します。

計画の詳細は二次元コードへ



※現蒲郡北部小学校等の敷地には、小学校等の機能集合に合わせて、市立の特別支援学校を設置します。

計画変更のポイント

① 小学校などの整備場所の変更

より早期の整備を目指し、北部地区・西部地区の小学校・保育園・公民館は現在の蒲郡北部小学校・北部保育園・北部公民館の敷地を活用して整備します。

〔従来の計画〕 現在の中部中学校の敷地で整備

② 中部中学校は現地で維持

市内で一番新しい中学校であることから、引き続き現地で維持していきます。

〔従来の計画〕 現在の蒲郡西部小学校の敷地に移転

これからの動き

- ・ 令和9年4月に蒲郡北部小学校と蒲郡西部小学校を統合して新たな学校として開校します。（校名・校歌・校章などが変わります）
- ・ 北部保育園と西部保育園は、新しい施設の完成に合わせて統合します。
- ・ 北部公民館と西部公民館の統合の時期は、今後検討していきます。
- ・ 特別支援学校は、新しい施設の整備時期に合わせて整備します。
- ・ 西部地区にある施設の跡地は、地元の意向も踏まえて利活用の検討を進めます。



塩津地区完成イメージ



塩津地区工事の様子（令和7年3月撮影）



西浦地区工事の様子（令和7年3月撮影）



西浦地区完成イメージ

塩津・西浦 学校複合施設の工事が 進んでいます



建設工事がスタートしました

塩津地区・西浦地区の学校複合施設の建設工事が、令和6年9月から始まりました。現校舎で教育活動を行いながら運動場側の敷地に新校舎を造っています。

工事中は登下校時間の工事車両の進入を避けたり、誘導員を配置することによって、安全対策を実施しています。

塩津地区事業スケジュール（予定）	
～令和8年10月	本体工事
令和9年1月	施設供用開始
令和8～9年度	解体工事
令和9～10年度	グラウンド整備工事
西浦地区事業スケジュール（予定）	
～令和8年6月	本体工事
令和8年4月	西浦学園開校 〔施設供用開始までは現小中学校を使って 義務教育学校の教育活動を行います〕
令和8年9月	施設供用開始
令和8～9年度	解体工事
令和9～10年度	グラウンド整備工事

学校の取り組みについて

工事期間中の教育活動は どんな工夫をしているの？

塩津小学校では、運動場は使えませんが、児童が主体となって校内をめぐるクイズラリーや、敷地内に新たに整備した仮設運動場を使ったミニ運動などを企画しました。

また、西浦地区では、中学校で小・中学校合同運動会を開催しました。



義務教育学校では どんな勉強ができるの？

西浦学園では、英語力の育成、地域学習の充実（NISHIURA STUDY）、プログラミング的思考力の育成を進め、国際的な視点を持って地域社会に貢献する教育（グローバル教育）に取り組んでいきます。



大塚保育園建替事業



市では、大塚保育園を建て替えを進めています。令和6年度は設計事業者を募集し設計者選定を行い、令和7年3月には基本設計が完成しました。ここでは、新施設的设计コンセプトとイメージを紹介します。

設計コンセプトとイメージ



子どもたちが大塚地区の風景や自然を感じることでできるフレキシブルな屋根の構造となります。



まちの庭

駐車場と連続する部分にある地域に開かれた「まちの庭」では、子どもたちと地域の方がイベントなどで交流できます。「地域のみんが集まることができる場所になったらいい」という地元の声も参考になっています。



大塚ひろば

建物の中心には明るく大きな室内広場（大塚ひろば）を設けます。卒園式や食事の時間などに活用したり、子どもたちがさまざまな活動で利用できる自由な空間です。



今後のスケジュール

令和7年度

- ・実施設計
- ・大塚西保育園改修工事

令和8年度

- ・新保育園建設工事（工事期間中は、大塚西保育園で受け入れ）

令和9年度中

- ・新保育園の供用開始

※イメージ画像は基本設計時のもので、実際に建築されるものと異なる場合があります。

がまごおり「みらいキャンバス」プロジェクトを進めています！

基本計画を検討しています

市では、蒲郡駅周辺に図書館・ホール・生涯学習センターの機能を核とした、市民の居場所・活動拠点となる場を形成する「みらいキャンバス」プロジェクトを進めています。令和6年6月には基本構想を策定し、現在基本計画の内容を検討しています。

基本計画って何を決めるの？

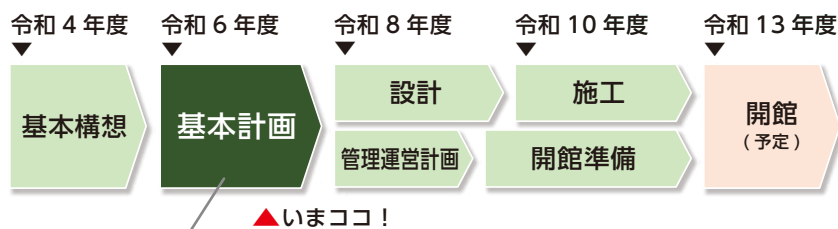
設計や管理運営計画のもととなるマスタープラン。「市民がやりたい活動」を実現できるように基本計画をつくりあげます。

- ・施設の機能
- ・必要なサービス
- ・部屋などの規模、仕様
- ・蔵書冊数
- ・事業手法 など



事業スケジュール（イメージ）

基本計画策定は令和7年秋を予定！



市民ワークショップ開催中！

令和6年度から、「みらいキャンバス」基本計画を作るための市民ワークショップを開催しています。ワークショップは回ごとに異なるテーマが設定され、子どもから大人まで幅広い層の参加者がグループに分かれて話し合いました。

ワークショップの目的

やりたいことを考える



活動の土台づくり・企画

ワークショップの意見

□ 市民の多様な活動の土台づくり

開館までの実証実験・活動

開館後の活動の継続

□ 基本計画への反映

サービスの内容検討

各機能のゾーニング検討



ワークショップの内容はこちらから！



第1回ワークショップ（令和6年12月22日）

テーマ：「この施設に1日いるとしたら、何をして、どう過ごす？」

当日は、中学生から80代までの33人が参加しました。「みらいキャンバス」によって実現したい未来の過ごし方の意見を出し合い、その意見を融合することでみんなが思い描くみらいキャンバスでの1日を想像することができました。



第2回ワークショップ（令和7年2月9日）

テーマ：「この施設がまちとつながり、10年、50年後の蒲郡市がどうなっているかキャッチフレーズを考える」

当日は、10代から80代までの29人が参加しました。前回は振り返りながら、テーマに沿って話し合いがスタート。ほかの施設などとのつながりも考えながら、長期的な視点を持ってグループワークを進めることができました。グループごとの発表では、個性豊かで面白いキャッチフレーズも！

